



うきは市立福富小学校 学校通信

福

富

Fukudomi is full of happiness!

令和5年5月2日(火)

第2号

文責 校長 徳永 真一

### 子どもの安心、安全が守られる理由

令和5年度がスタートして一ヶ月が経ちました。子ども達は毎日元気に学校生活を送っています。

さて、子ども達の登下校の安全が守られる理由・・・。

まずはやっぱり、ご家庭でのお声かけです。「気をつけてね。」の一声が子どもの注意を喚起します。

そして、地域の皆様のボランティアによる交通指導です。

自治協議会元会長、古賀淳二さん。自治協議会現事務局長、内藤一成さん。地域の山見義春さん。この方々は、毎朝7時30分から子ども達が登校を完了するまで、校門前で子ども達を迎えて下さいます。一人一人に「おはようございます!」と声をかけられます。「今日は、〇〇さんはまだ来んねえ。大丈夫かな。」と子ども一人一人を気遣われます。本当に有り難い限りです。

子どもの安全が守られる理由・・・それは、このように温かく子ども達を見守られる地域の皆様の温かい心です。

ありがとうございます。

1年生へ「入学おめでとう」の札を掲げられながら。



「おはようございます。気をつけて渡るとよ!」



### 憧れの6年生!!!

1年生に尋ねてみました。「6年生のお兄ちゃん、お姉ちゃん好き?」すると、「うん!大好き!!!」即答でした。

6年生は、入学して間もない1年生が困らないように、寂しくないように、優しく見守り、お世話をしてくれます。

朝の登校時、手をつないで一緒に歩いてくれます。

給食の準備の手伝いをしてくれます。

休み時間、一緒に遊んでくれます。

1年生にとって、6年生はヒーロー、ヒロイン!「私も、6年生みたいになりたいな。」と憧れの存在です。ありがとう6年生!

そして、6年生は、1年生と関わることを通して最高学年としての自覚と責任感をもつと共に、思いやりの心を大きくすることができると考えています。

毎日、楽しく登校することができます。



遠足のときも手をつないで、一緒に歩きました。

毎日、給食の準備を手伝ってくれます。

